

## 令和3年度 自己評価について

### 保育者の自己評価から

保育者には、以下のような項目の自己評価を課した

四段階評定・A：十分に達成されている B：ほぼ達成されている

C：取り組んでいるが、不十分 D：取り組みが不十分

- ① 保育理念の「見守る」ことを理解し、実践している  
A:13.5% B:59.5% C:27% D:0%
- ② 子どもの個人差を受け入れ、一人ひとりの違いに配慮している  
A:24.3% B:51.4% C:24.3% D:0%
- ③ 子どもの興味関心に応じて、臨機応変に保育を実践している  
A:16.2% B:56.8% C:27% D:0%
- ④ 子どもが選択できる機会を与えている  
A:10.8% B:59.5% C:24.3% D:5.4%
- ⑤ 子ども同士のかかわりを促す援助をしている  
A:24.3% B:43.2% C:27% D:5.4%
- ⑥ 子どもと適度な距離が保てるよう、心がけている  
A:16.2% B:48.6% C:32.4% D:2.7%
- ⑦ 場面に応じた声の大きさを心がけている  
A:21.6% B:43.2% C:32.4% D:2.7%
- ⑧ 行事はねらいを明確にして、子どもにとって負担がないように配慮している  
A:10.8% B:45.9% C:35.1% D:8.1%
- ⑨ 生活しやすい環境設定をしている  
A:5.4% B:54.1% C:37.8% D:2.7%
- ⑩ 子どもの興味関心に応じて、遊びのコーナー等の環境設定をしている  
A:5.4% B:40.5% C:51.4% D:2.7%
- ⑪ 整理整頓を心がけている  
A:24.3% B:51.4% C:21.6% D:2.7%
- ⑫ 園内での情報共有ができています  
A:8.1% B:62.2% C:18.9% D:10.8%
- ⑬ 子ども一人ひとりの発達段階や援助方法について、職員同士で共有できている  
A:13.5% B:54.1% C:24.3% D:8.1%

- ㉒ 保護者に対して気持ちの良い挨拶ができている  
A:45.9% B:40.5% C:10.8% D:2.7%
- ㉓ 保護者との信頼関係を築けるよう努めている  
A:35.1% B:35.1% C:29.7% D:0%
- ㉔ 保護者へ園での子どもの様子について伝えることができている  
A:16.2% B:45.9% C:32.4% D:5.4%
- ㉕ 保護者の思い・要望・苦情に対して、真摯に対応している  
A:27% B:40.5% C:24.3% D:8.1%
- ㉖ 研修に参加する機会が保証されている  
A:24.3% B:37.8% C:24.3% D:13.5%
- ㉗ 園内研修等で、保育理念について確認できる場がある  
A:13.5% B:40.5% C:32.4% D:13.5%
- ㉘ 子どもの健康状態を把握し、対応できている  
A:40.5% B:40.5% C:13.5% D:5.4%
- ㉙ 食物アレルギー等に対応して、事故のないよう配慮できている  
A:51.4% B:37.8% C:2.7% D:8.1%
- ㉚ 感染症対策を十分にしている  
A:35.1% B:48.6% C:16.2% D:0%
- ㉛ 怪我等があった時に、迅速で適切な対応を行っている  
A:40.5% B:48.6% C:8.1% D:2.7%
- ㉜ 施設内の設備・遊具等の安全点検を行っている  
A:27% B:48.6% C:16.2% D:8.1%

#### 考 察（課題と改善策）

- 子どもの安全確保は最優先で改善すべき
  - 保育理念である子どもの「見守り」、保育者と子どもの「適切な距離感」の深い理解が必要
  - 行事が子どもにとって負担であると感じる保育者が多い
  - 環境設定がうまくできない
  - 職員同士の情報共有に課題がある（非正規職員中心に）
  - 保護者対応に苦勞している
  - 全職員の研修参加が保証されていない
  - 保育理念共有の場が必要
- 園内研修にて、安全管理のリスクマネジメントを学ぶ機会を最優先で持つ  
研修を通して、園全体での安全管理の徹底システムを構築する
  - 職員の情報共有の徹底をする（ICT ツール使用）
  - 保育理念について話し合う機会、情報発信する機会を持つ
  - アプリ「コドモン」を使用して、保護者への情報発信に努める
  - 園見学を含めた研修を行い、環境設定を学ぶ機会を持つ